

代 表 質 問

6月13日及び14日の本会議で、5名の議員がそれぞれの会派を代表して質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

自由民主党世田谷区議団
安部 ひろき 議員



災害に強い本庁舎の早急な整備

質問 熊本地震被災地での庁舎損壊を教訓に、災害に強い本庁舎を早急に整備すべきだ。区長は景観にこだわり議論を迷走させたことを猛省し、整備方針を直ちに示せ。

区長 7月の検討委員会の報告を踏まえ基本構想の素案をまとめる。

首都直下地震に備えた対策の強化

質問 首都直下地震を見据え、従来の想定を超える災害にも対応可能な体制の構築が急務だ。地域防災計画に、第1庁舎と第2庁舎が機能を失った際の対応も盛り込め。

区長 近隣施設との協力協定を進め順次計画に反映する予定である。

支所の機能拡充の方向性

質問 区は世田谷支所の移転を検討中だが、支所のあり方が定まらなければ本庁舎整備に係る面積などの検討に支障が出る。支所全体の機能拡充の方向性を明確に示せ。

世田谷支所長 新たな行政課題を踏まえ、支所のあり方を検討する。

行政経営改革の着実な推進

質問 区長が示した未来志向の行政経営改革には具体策が見えない。行政需要の増大を見据え、持続可能な財政基盤の確保に向けた戦略的な行政経営改革を着実に進めよ。

副区長 新たな改革の手法の創出に向けて検討を進めている。

健康寿命の延伸に向けた取り組み

質問 健康寿命の延伸に向け、生活習慣病予防の取り組みを強化すべきだ。健康診断の受診促進を一層進めるとともに、継続的な支援や指導に結びつこうと工夫せよ。

保健所長 健診の啓発に向けたリーフレット作成などを進めている。

在宅療養を支える拠点の整備

質問 地域包括ケアの推進に際し、地域で在宅療養を支える体制を構築すべきだ。相談などに丁寧に対応する在宅医療の拠点を医師会や歯科医師会などと連携して整備せよ。

保健福祉部長 医療連携推進協議

会で意見を聞きながら検討する。

在宅療養に係る情報共有への支援

質問 高齢者の在宅療養の支援には多職種間での連携が不可欠だ。円滑な連携に向け、ICTを活用した患者情報の共有の仕組みづくりを支援するなど、工夫せよ。

保健福祉部長 多職種間のネットワークづくりを支援していく。

大胆な保育待機児解消策の展開

質問 区の保育待機児は依然深刻な状況だ。国や都の動きを的確に捉え、保育室の安定的運営への支援を行うなど、低年齢児に重点を置いた大胆な取り組みを展開せよ。

副区長 低年齢児を対象とした施設整備に重点を置いて取り組む。

補助54号線1期区間の着実な整備

質問 先の議会で、区長は補助54号線2期3期区間の優先整備路線の扱いを見直し、1期区間の整備に尽力すると明言した。発言に責任を持ち、整備に全力を尽くせ。

道路・交通部長 精緻な用地取得計画を策定し、着実に事業を進める。

ICT化に対応した教科書採択

質問 国はデジタル教科書の導入に係る課題の整理に着手した。区も教科書採択に影響が生じることを見据え、ICTを活用した授業などの効果をしつかりと検証せよ。

教育政策部長 教科書採択のあり方などに係る国の動向を注視する。

東京五輪に向けた国際施策の推進

質問 2020年東京五輪の開催に際し、多くの外国人が区に訪れることが見込まれる。区は外国人観光客にきめ細かいサービスを提供し、区内産業の振興に着実につなげよ。

区長 世界中から注目されるような魅力発信の仕組みを検討する。

都立玉川高校跡地の活用策

質問 玉川高校跡地は、保育施設や集会施設、保健・福祉・介護予防施設の整備など、多様な活用が可能だ。都に活用策を要望する際は地域ニーズなどを十分精査せよ。

本庁舎整備に係る工期短縮の検討

質問 熊本地震の教訓も踏まえ、災害に強い本庁舎を一刻も早く整備すべきだ。全面改築を前提に、近隣施設への一部業務移転も視野に入れ、工期短縮の可能性を探れ。

副区長 建設期間についてはあらゆる工夫を凝らし短縮に努めたい。

区施設の非構造部材の耐震化

質問 熊本地震の被災地では天井などが崩落して避難者を受け入れられない施設が多かったと聞く。区は区施設の構造部材に加え、非構造部材の耐震化も着実に進めよ。

施設整備部長 スピード感を持って非構造部材の耐震化に取り組む。

世田谷版ネオボラの体制の強化

質問 世田谷版ネオボラの体制を強化すべきだ。妊娠面接の実施場所を支所以外にも拡大するなど、全妊婦を対象とするのにふさわしい体制を整え、訪問型支援も行え。

副区長 妊娠期の面接相談の機会拡充について検討していく。

児童館運営への民間活力の導入

質問 子育て支援へのニーズが多様化する中、児童館の必要性はますます高まっている。児童館運営に民間活力を導入し、機能の拡充や児童館空白地域の解消を図れ。

子ども・若者部長 民間活力の利点をどう生かせるか検討していきたい。

東京五輪を見据えた観光拠点整備

質問 キャロットタワー26階の区民会館第2別館を区の観光拠点として活用すべきだ。次期指定管理者の選定の際は、事業者の魅力的な発想を引き出せるよう工夫せよ。

世田谷支所長 観光などの事業も見据え今後の事業展開をまとめる。

入札制度改革の推進

質問 入札制度改革を一層推進すべきだ。総合評価方式入札制度において新たな地域貢献項目を設定するなど、区内産業のさらなる活性化にもつなげる制度を構築せよ。

新たな地域貢献項目の検討も含め入札制度改革を進める

児童相談所の設置に向けた対応

質問 法改正で特別区も児童相談所を設置できることとなった。円滑な設置に向けた都との調整や専門職の確保などに早急に取り組め。

副区長 都からの早期の移管実現に向け、速やかに検討を進める。

保育待機児問題への区長の姿勢

質問 区長は子ども・子育て応援都市を宣言しながら保育待機児問題を解決できておらず、発言と行動が全くかみ合っていない。区長はこの現状をどう考えているのか。

区長 大変申しわけなく感じっており、責任を痛感している。

区内駅へのホームドアの整備促進

質問 駅ホームの安全対策が急務だ。ホームドア整備に係る区の補助制度の活用促進を図るなど、区内駅でのホームドアの整備が着実に進むよう積極的に取り組め。

道路・交通部長 早期整備が図られるよう鉄道事業者に働きかける。

世田谷民進党 社民党区議団
藤井 まな 議員

福祉避難所の体制強化

質問 熊本地震の被災地では、人手不足により福祉避難所で避難者を計画どおり受け入れられない例があった。区は福祉避難所の体制強化に向け、しっかりと取り組め。

危機管理室長 避難行動要支援者支援プランの改定を進めている。

福祉避難所拡大への取り組み

質問 福祉避難所をふやすべきだ。上野公園拡張用地に福祉避難所ともなる体育館を建設し高齢者などに配慮した備蓄物品を充実せよ。

副区長 公園へのスポーツ施設整備の検討の中で整理していきたい。

保育士の確保に向けた処遇の改善

質問 保育士確保を図るには処遇改善が不可欠だ。区内で働く全ての保育士の賃金向上に向け、保育施設への区独自の補助を拡充せよ。

子ども・若者部長 支出額を踏まえた

慎重な検討が必要と考える。

障害児、医ケア児の学ぶ環境充実

質問 障害者差別解消法を踏まえ、合理的配慮を徹底すべき。医療的ケアの必要な子どもなどが安心して学べる環境の充実に向け区立校などへの看護師の配置に取り組み。

教育政策部長 看護師の活用も含めた医療的ケアの体制を検討する。

東京五輪を通じた障害理解の促進

質問 2020年東京五輪を障害への理解を深める契機とすべきだ。障害者スポーツを通して合理的配慮への区民意識の向上を図り、大会後も文化として根づくよう取り組み。

スポーツ推進部長 大会後を見据えたレガシー創出に向け検討していく。

区立校での主権者教育の充実

質問 選挙権年齢の18歳への引き下げを踏まえ、若者の社会参加意欲の向上に努めるべきだ。区立校で選挙に行く意義や税金の仕組みなどを学ぶ主権者教育に力を注げ。

教育政策部長 社会と積極的にかわりを持つ態度の育成に努める。

日本共産党世田谷区議団
たかじょう 訓子 議員

日米地位協定に対する区長の認識

質問 先の沖縄での女性死体遺棄事件に厳重に抗議する。たび重なる米軍関係者による犯罪をなくすには日米地位協定の見直しが必要だと考えるが、区長の認識をさせ。

区長 沖縄県民の怒りを受けとめ、改定に取り組むべきだと考える。

区政運営の財政的な裏づけ

質問 本庁舎整備への巨額の財政支出を理由に、福祉施策が切り捨てられることは許されない。基金を上積みするなど、区民サービスに影響が及ばぬようにせよ。

区長 区民サービスに影響が出ないよう持続可能な財政計画を示す。

住宅耐震化への啓発の強化

質問 熊本地震で多くの住宅が甚大な被害をこうむったことを受け、区民の防災意識は高まっている。防災塾などの機を捉え、住宅の耐

震化に向けた啓発を一層進めよ。

危機管理室長 防災塾などを通じて耐震化の促進を働きかける。

保育の質に配慮した待機児対策

質問 保育待機児がふえ続ける中、早急な保育施設の整備は重要だが、保育の質の確保にも十分配慮すべきだ。保育施設の整備目標の達成に向け、区長はどのように取り組むのか。

区長 子どもの最善の利益のため、量の拡大と質の確保を両立させる。

特養ホームの早急な整備

質問 区内の特養ホーム待機者は依然深刻な状況だ。我が党は特養ホーム整備を緊急に100人分求めてきた。現状と達成の見通しを伺う。

副区長 2020年までに約1000人分の整備の見込みが立っている。

特養ホーム入所時の優先枠の設定

質問 区は過去の議会で、特養ホームの整備が進めば入所に係る地元優先枠の検討も課題となる旨を答えた。早急に施設整備目標を達成し、優先枠の設定を実現せよ。

高齢福祉部長 施設の地域偏在の解消に向け計画的に整備を進める。

給付型奨学金の支給対象の拡大

質問 奨学金を返済できずに自己破産する若者が相次いでおり、社会問題となっている。給付型奨学金の支給対象に保護者の支援を十分受けられない若者を加えよ。

子ども・若者部長 子どもの貧困対策を総合的に進める中で検討する。

住民と進める下北沢のまちづくり

質問 下北沢の再開発をめぐる住民訴訟の和解に際し、区は住民と協働して下北沢の魅力を発展させる旨を表明した。この姿勢を遵守し、魅力あるまちづくりを進めよ。

区長 住民参加のまちづくりを進め、良好な町並みの発展に取り組む。

医療的ケアが必要な子どもの支援

質問 医療的ケアが必要な子どもを持つ保護者の負担軽減に向け、支援を充実すべきだ。区内医療機関と連携し、緊急時などに利用可能なショートステイの拡充を図れ。

代 表 質 問



代表質問、一般質問の模様を
ホームページで録画配信しています。
世田谷区議会 議会中継 で検索！

無所属世田谷区議員
田中 優子議員



外郭団体における不適切な人事

質問 社会福祉協議会の日常生活支援センター長に就任した人物は、政治的信条を新聞で表明しており、政治的に中立であるべき組織の長には不適切と考える。見解を示せ。
保健福祉部長 選考を実施の上、適材と判断したと認識している。外郭団体の人事に伴う懸念

質問 区長の選挙運動の参謀だった人物が日常生活支援センター長になったことは選挙の見返りそのものだ。センター事業が区長の政治活動につながる懸念はないのか。
保健福祉部長 業務が適切に行われるよう、必要な指導助言を行う。

災害対策本部機能の移設への見解
質問 本庁舎等整備基本構想検討委員会で災害対策本部機能の第3庁舎からの移設についての質問があった。機能移設への見解を示せ。
総務部長 災害対策機能の継続を前提に建設手順などの検討を行う。

幼児教育の充実
質問 計画を実行するための能力や他人との協働に必要な感情の制御などのスキルを習得する上で、幼児教育の果たす役割は大きい。幼児教育の充実に一層取り組め。
教育長 幼稚園や保育園が培ってきた成果を充実し、発展させる。

保育園整備に対する区長の姿勢
質問 保育園整備に向け、職員は何園も同時進行で説明会などを行っており、もはや限界に達している。区長はみずから現場に繰り出し、反対住民の説得に当たられ。
区長 最終的に説得する以外にないという場面であれば出て行く。

児童相談所の移管への取り組み
質問 児童相談所の都から区への移管に向け、着実に取り組むべきだ。財源と人材の確保や管轄区域に係る調整などを積極的に進めよ。
副区長 優先すべき課題から取り組み、早期の移管を実現したい。

本文中で使用している省略表記
保健所長 世田谷保健所長
道路・交通部長
道路・交通政策部長
施設整備部長
施設整備担当部長
スポーツ推進部長
スポーツ推進担当部長
障害福祉部長
障害福祉担当部長
支所
総合支所
東京五輪 東京オリンピック・パラリンピック
リオ五輪 リオデジャネイロオリンピック・パラリンピック

一 般 質 問

6月14日及び15日の本会議では、30名の議員が区政をめぐる諸課題について質問を行いました。その一部を要約してお伝えします。

おぎの けんじ議員
(自 民)

見通しが甘すぎる保育所整備計画
質問 区の保育所整備計画は4年連続で未達成であるにも関わらず、28年度の整備目標は過去最多となった。無謀に思えるが、本気で実現する気構えと手立てはあるのか。
答弁 あらゆる手法を活用し、計画の実現に向けて全力で取り組む。

即効性のある待機児対策の強化
質問 国の緊急対策に応じ、特に待機児が多い玉川・世田谷地域における保育面積基準の緩和、小学校の空き教室等の活用など、定員拡大に向け、あらゆる手を尽くせ。
答弁 今後の国の動向を踏まえ、

対応策を早急に構築していく。
保育士確保策のさらなる強化
質問 保育士獲得競争が激化する中、国への待遇改善申し入れと並行し、区独自の時限的な給与加算や潜在保育士確保への予算措置など、一層踏み込んだ対策を講じよ。
答弁 保育運営事業者と一丸となり、積極的な人材確保策を進める。

**真鍋 よしゆき議員
(自 民)**
保育園整備事業者への指導の徹底
質問 保育園整備に際し、事業者による近隣住民への周知が不十分なため理解を得られない例がある。区は事業者に対し、整備の申請と合わせて周知を図るよう指導せよ。
答弁 進捗管理を徹底し、きめ細かな対応に努めるよう指導する。

世田谷みやげの一層の普及促進
質問 区内産業の振興に向けた取り組みを一層工夫すべきだ。利用が広がっているふるさと納税に対する返礼品として世田谷みやげを活用し、さらなる普及を図れ。
答弁 産業振興の観点も踏まえ、関係所管で連携して検討を進める。

区内在住職員をふやす取り組み
質問 区内に在住する区職員の数は全職員の約4割と少なく、災害時に万全な体制が構築できるの不安だ。区内在住職員がふえるよう、区独自の採用方法を検討せよ。
答弁 区内在住の職員をふやすという課題に取り組んでいきたい。

**河野 俊弘議員
(自 民)**
地域防災力の強化への取り組み
質問 地域防災力の強化に向け、若者の防災意識向上への取り組みを進めるべきだ。大学と連携して学園祭などのイベントの際に防災訓練を実施するなど、工夫せよ。
答弁 訓練や啓発を工夫して行い、地域の防災意識の向上を図る。

**中塚 さちよ議員
(民進社)**
労働トラブル防止への啓発の強化
質問 過重労働などを強いる「ブラックバイト」が社会問題化している。学校教育の中で具体的なトラブル事例を紹介するなど、被害防止のための知識の啓発に努めよ。
答弁 よりよい生き方を選ぶ力を育むためキャリア教育を充実する。

「ごみ屋敷」問題への対策の強化
質問 「ごみ屋敷」の居住者が高齢者の場合、急逝などで解決が困難になる場合がある。「ごみ屋敷」となる懸念があるケースも含め、生前整理につながるよう尽力せよ。
答弁 生活状況を適切に判断し支援につなげることが大切と考える。

ケアマネジャーの質の向上
質問 ケアマネジャーの質の向上を目的に主任ケアマネジャーの資格ができたが、地域にどういった主任ケアマネジャーがいるか不明だ。配属先や略歴を資料にまとめよ。
答弁 所在を初め必要な情報を集約し、事業者などに提供していく。

**桜井 稔議員
(共 産)**
円滑なり災証明書発行の体制構築
質問 熊本地震の被災地では建物の被災調査に時間がかかり、り災証明書の発行事務がおくれている。これを教訓に、区は人員の確保も含めて円滑な発行体制を構築せよ。
答弁 事務の効率性などを踏まえ、

職員配置のあり方などを検討する。
高齢者の自主活動への支援充実
質問 社会福祉協議会は財政面の厳しさを理由にふれあい・いきいきサロンへの支援を縮小した。区は社会福祉協議会への財政的支援をふやし、活動支援の充実を図れ。
答弁 社会福祉協議会は見直しと合わせ支援強化策も示している。

太子堂区民センターの大規模改修
質問 太子堂区民センターには工レバーター設置や防音対策などの課題がある。隣地にある大学の新校舎建築と合わせた大規模改修への協議を進め、課題解決を図れ。
答弁 エレベーター設置の可能性について大学と協議を進めている。

**加藤 たいき議員
(自 民)**
幼稚園と連携した保育待機児対策
質問 国は緊急の保育待機児対策として、幼稚園での待機児受け入れの促進に努めるよう自治体に通知を出した。私立幼稚園での預かり保育拡充などを一層働きかけよ。
答弁 幼稚園の個別の実態把握に努め、拡充に向けて働きかける。

区立幼稚園の用途転換のあり方
質問 区立幼稚園の認定こども園への移行を保育待機児の解消に着実につなげるべきだ。移行後のこども園では、地域の待機児数に見合った受け入れ体制を整備せよ。
答弁 地域の状況などを踏まえ、計画の見直しも含め検討していく。

狭あい道路解消への取り組み
質問 狭あい道路の解消は急務だ。特に私道における住宅の建てかえ時の後退位置などを定める住民同士の協定に基づく相談などに適切に対応し、拡幅整備を推進せよ。
答弁 区民の理解と協力を得ながら狭あい道路の拡幅整備を進める。

馬事公苑の改修期間中の対応
質問 馬事公苑は改修のため2017年以降当面の間利用できない。馬事公苑を会場とする区民まつりなどの代替場所の確保と区民への周知について迅速かつ適切に対応せよ。
答弁 区民まつりの開催場所は決定次第多様な媒体で周知していく。

**小泉 たま子議員
(希 望)**
窓口の待ち時間への区長の見解
質問 年度末などは区の窓口が大変混み合い、区民が手続を行うために長時間待たされているが、区は一向に改善しようとしていない。区長はこの現状をどう考えるのか。
答弁 待ち時間の短縮に向け、サービス改善に努めていきたい。

区長の行政経営改革への疑義
質問 区長は未来志向の行政経営改革を行うとしているが、意図が全く理解できない。未来ではなく、まずは窓口の待ち時間の改善などの現状の課題解決に全力を尽くせ。
答弁 新たな手法を検討する一方、従来の行政経営改革も進める。

問 質 一 般

あべ 力也 議員 (減 税)



ふるさと納税赤字42億円の改善を

質問 世田谷区民の他自治体へのふるさと納税額は約42億円。区民サービスの低下を招く財源流出を防ぐため、世田谷みやげ等を返礼品として検討するなど、工夫を。 **答弁** 世田谷みやげの参加事業者の意向も踏まえ、検討を進める。

下北沢行政訴訟和解とまちづくり

質問 下北沢都市計画道路事業に係る行政訴訟和解での区「意思表明」を遵守し、個性的で魅力ある良好な低層の街並みの維持発展に向け区民との協働を着実に進めよ。 **答弁** 地域住民と行政との協働によるまちづくりを実践したい。

保育室への運営費補助を増額せよ

質問 子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、認可保育園と保育室における補助額の格差は一層拡大した。保育の質の確保を図るため、保育室への補助を増額せよ。 **答弁** 国の動向を踏まえ、保育室の運営費のあり方を検討していく。

上山 なおのり 議員 (自 民)



ペット同行避難時のルールの周知

質問 熊本地震被災地の避難所では、ペットの受け入れ方法をめぐり問題が生じた例があった。区は避難所へのペットの同行に係るルールを区民にしっかりと周知せよ。 **答弁** さまざまな機会を通し標準的ルールの理解促進に努めている。

社会人の地域活動への参加促進

質問 本業とは別分野で社会活動などに参加するパラレルキャリアに関心のある人は多い。社会活動に参加しやすい仕組みを整え、地域貢献にもつながるよう取り組め。 **答弁** 地域で能力を発揮する機会をPRするなど、支援に努める。

障害者スポーツの体験機会の拡充

質問 障害者スポーツを通じて障害者の立場を体験することは、障害理解の促進につながる。20年東

ひうち 優子 議員 (世田谷)



自転車安全利用の啓発の強化

質問 目の前で事故を再現して怖さを実感させるスクエアード・ストリート方式の自転車安全教室は、事故の抑止に効果的だ。定期的に開催し、幅広い世代に参加を促せ。 **答弁** できる限り幅広く多くの人が参加してもらえよう努める。

幼稚園ママ等への自転車安全啓発

質問 自転車で速い速度を出して保育園や幼稚園への送迎を行う保護者が散見される。保護者向けの出前型自転車安全講習を行うなど、マナー向上への啓発を強化せよ。 **答弁** 出前型の安全講習などの取り組みを幼稚園などにも広げたい。

地域全体へのWiFi整備

質問 WiFi環境の整備により災害対策の強化や外国人観光客の利便性向上、地域活性化など多くの効果が期待できる。区内全域にWiFiスポットを整備せよ。 **答弁** 事業者と連携し、優先設置場所を整理しながら整備していく。

ゆさ 吉宏 議員 (自 民)



せたがやノミクスの導入について

質問 区民の負担をふやすことなく区の歳入増を図るための戦略が必要だ。観光振興策を積極的に進めて観光税を創設するなど、従来の枠組みを超えた発想で取り組め。 **答弁** 事業誘致による経済波及効果を見据え、区の魅力向上を図る。

エリアマネジメンツへの支援強化

質問 二子玉川エリアマネジメンツはさまざまな事業に取り組み、収益の一部を地域に還元している。活動が一層展開されるよう、区として積極的な支援に取り組め。 **答弁** これまで以上にアドバイザーとしての機能を果たしたい。

都立玉川高校跡地の活用策の検討

質問 都立玉川高校の跡地は有効に活用すべきだ。都への要望に当たっては、地域に不足している施設や地元住民ニーズなどを十分精査し、最善の活用策を見きわめよ。 **答弁** 地域での政策的優先度などを整理した上で、都に要望する。

青空 こうじ 議員 (無所属)



民生委員と連携した地域の見守り

質問 介護保険サービス未利用の高齢者を訪問する民生委員のふれあい訪問は、高齢者の孤立防止に効果的だ。民生委員との連携を深め、地域の見守り体制を強化せよ。 **答弁** 民生委員などと連携し安心して暮らせる地域づくりを進める。

命の大切さを伝える教育の充実

質問 中学生がみずから命を絶つ事件がたびたび報道されている。子どもが命の重さを十分自覚して行動できるよう、区立校での命の大切さを伝える教育を充実せよ。 **答弁** 道徳の授業などで命の大切さを理解するよう取り組む。

子ども食堂への積極的な支援

質問 子どもに食事面での支援を行う子ども食堂は、孤食の改善や居場所づくりにもつながり大変有効だ。区内での取り組みが一層広がるよう、積極的に支援せよ。 **答弁** 地域資源として子ども食堂の取り組みが広がるよう工夫する。

板井 斎 議員 (公 明)



発達障害児への服薬は慎重を期せ

質問 発達障害は薬で治るとの誤った考えが教育現場にある。服薬は副作用のリスクが大きい。正しい知識の普及を図り、服薬に頼らない個に応じた教育を徹底せよ。 **答弁** 各学校で正しい知識を持ち、個々の特性に応じた指導を進める。

多摩川の洪水から命を守る対策を

質問 区内流域における国の新たな洪水浸水想定域は1.7倍に広がった。洪水から命を守るため、住民

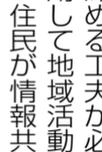
参加型避難場所や経路を確認する

など具体的な意識の向上を図れ。 **答弁** ハザードマップを更新して配布し避難場所などの周知を図る。

中央道下り線高井戸入口の開設を

質問 高井戸インターチェンジに中央道下り線入口が開設されれば、接続予定の外環道への円滑なアクセスや災害時の迅速な物資輸送に寄与する。開設を国などに求めよ。 **答弁** 入り口開設に向けた検討が進展するよう動向を注視していく。

阿久津 皇 議員 (希 望)



地域活性化に向けたICTの活用

質問 地域の活性化に向け、住民同士のつながりを深める工夫が必要だ。ICTを活用して地域活動の情報一元化し、住民が情報共有を図れる仕組みを構築せよ。 **答弁** ICTなどの活用については、今後研究していく。

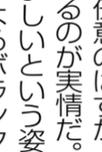
スポーツ振興の取り組みの推進

質問 スポーツ振興の取り組みを一層推進すべきだ。区は全国レベルで活躍する区内のスポーツチームや選手を積極的に支援し、区民のスポーツ意識の向上につなげよ。 **答弁** 効果などを検証し、他自治体の例も参考にしながら研究する。

児童養護施設退所者などへの支援

質問 区は児童養護施設退所者などを対象に、奨学金制度を創設し、居場所支援にも取り組むとした。個々の置かれている状況を十分踏まえ、きめ細かな支援を行え。 **答弁** 退所者などが孤立せず、安定した生活を送れるよう支援する。

風間 ゆたか 議員 (民 進 社)



PTAの強制性改善に取り組め

質問 PTA加入は任意のはずが、強制的な雰囲気があるのが実情だ。区は全員参加が望ましいという姿勢を改め、保護者によるボランティア参加の体質づくりに取り組め。 **答弁** 自主的かつ主体的に参加してもらうことを尊重していく。

命に関わる保育の質は堅持せよ

質問 ゼロ歳児の待機児解消に向けて保育施設の面積基準を緩和すべきとの意見があるが、保育の質は園児の命に関わる問題だ。保育現場が求める現行基準を堅持せよ。 **答弁** 保育の質ガイドラインに基づく事業者の選定を堅持していく。

災害時の女性と子どもへの防犯を

質問 女性や子どもへの視点から災害対策を強化すべきだ。区は避難所で犯罪が起きることも想定し、自衛に係る啓発の強化や犯罪防止に向けた体制の構築に取り組め。 **答弁** 避難所における女性や子どもへの防犯対策の強化も検討する。

高岡 じゅん子 議員 (生 生)



本庁舎整備に係る丁寧な合意形成

質問 本庁舎等整備基本構想には環境・景観など様々な視点で区民の指摘を活かすべきだ。検討経緯の説明会や、地域ごとの意見交換会の開催などで丁寧に合意形成を。 **答弁** 幅広く区民の意見を聞きながら基本構想の検討を進めていく。

男女共同参画のさらなる推進

質問 多様性を認め合う社会の実現に向け、政策決定にかかわる女性の比率を高めることは重要だ。審議会委員選定の際に女性枠を設けるなど、全庁を挙げて取り組め。 **答弁** 各所管が男女共同参画の視点で事業を進められるよう努める。

大規模長屋の建設への規制強化

質問 道路から奥まった敷地への大規模長屋の建設について、規制対象とならない例がある。災害時の危険性を踏まえ、条例などでの対応も視野に早急に対策を講じよ。 **答弁** 長屋に係る規制誘導策などのあり方の整理が必要と考える。

上川 あや 議員 (虹)



大蔵運動公園の防空ごうへの対策

質問 大蔵運動公園内には大規模な防空ごうがあり、過去に一部が陥没している。首都直下地震の発

生に備え、埋め戻しの実施に向け、取り組みをどのように進めるのか。 **答弁** 早期に実態把握に向けた調査を行うため、取り組みを進める。

新生児聴覚検査の受診促進

質問 新生児聴覚検査は聴覚障害の早期発見に有効だ。検査の受診促進に向け、国の通知を踏まえた未受診者への受診勧奨や検査費用の公費での負担に早急に取り組め。 **答弁** 受診状況などの把握に努め、今後の対応を総合的に検討する。

区立中での人権教育の推進

質問 駒沢中は人権尊重教育推進校に指定されており、授業で人権教育を積極的に進めている。性的マイノリティーの人権尊重に向け、当該取り組みを全区立中に広げよ。 **答弁** 駒沢中の取り組みを優れた実践例として各学校に広めていく。

河村 みどり 議員 (公 明)



知的障害者の健康増進の取り組み

質問 知的障害者の健康増進に向けた取り組みを強化すべきだ。地域でスポーツなどに気軽に親しめる機会を定期的に確保するなど、きめ細かい支援に取り組め。 **答弁** 地域での活動の場が広がるよう、取り組みを進めていく。

区民まつりでの熱中症対策の強化

質問 27年の区民まつりでは熱中症で病院に搬送された人が過去最多を記録した。今夏は熱中症患者を出さないため、ミスト発生装置を増設するなど、対策を強化せよ。 **答弁** ミスト発生装置の設置台数をふやすなど、対策を強化する。

障害児支援に係る情報発信の工夫

質問 医療的ケアが必要な子どもを持つ家族の負担軽減に向け、情報発信方法を工夫すべきだ。医療的ケアの情報に特化した冊子を作成し、子育てアプリと連携させよ。 **答弁** 情報ガイドを作成し、子育てアプリとも連携していく。



問 質 一 般

石川 ナオミ議員
(自 民)



恵泉裏通りの整備の早期実現

質問 熊本地震での甚大な被害を教訓に、災害対策に寄与する道路整備を一層推進すべきだ。再三指摘されている恵泉裏通りの整備の早期実現に向け、全力で取り組む。

答弁 関係権利者の協力を得るための取り組みなどを着実に進める。

給食での区内産農産物の利用拡大

質問 食育の推進に向け、地元で収穫された農産物を教材として一層活用すべきだ。学校給食における区内産農産物「せたがやそだち」の利用の拡大に取り組む。

障害児・者への細やかな支援充実

質問 障害者差別解消法の施行を機に、合理的な配慮を徹底すべきだ。医療的ケアを必要とする子どもへの支援に当たっては、個々の状態に応じてきめ細かく対応せよ。

一時預かり事業の継続への対応

質問 重心障害児専用の保育施設整備に伴い同建物内の一時預かり事業が休止となった。需要の高さを踏まえ今後は休止せずに事業継続できるよう代替施設を確保せよ。

佐藤 美樹議員
(希 望)



低年齢児の待機児対策として小規模保育の重要性を区は掲げ

質問 低年齢児の待機児対策として小規模保育の重要性を区は掲げているが、実際の整備は連携施設確保の課題を理由に進んでいない。横浜市のようにあらゆる手を打てるなど、整備促進に取り組む。

予算仕訳の手法の導入

質問 予算各項目について複式簿記に対応した仕訳を行う予算仕訳の手法は、予算編成段階での資産

状況の見える化に繋がる。新公会計制度における活用を検討せよ。

三軒茶屋駅近くの喫煙設備の改善

質問 三軒茶屋駅近くの喫煙設備では、煙の拡散を防ぐために周囲を植栽で囲んでいるが、煙は漏れ出ている。置き型パーテーションを活用するなど、改善を図れ。

区長の不適切な公用車の使用

質問 区長は27年の東北出張の際、新幹線を利用しつつ現地での移動のためだけに公用車を区役所から呼び寄せた。非効率的な公用車の使用方法であり適切ではないか。

憲法上問題がある区職員の行為

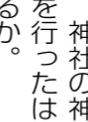
質問 27年の北沢八幡神社での祭りに区職員が出席して玉串奉奠(たまぐしほうでん)を行い、同日に神社へ公金が支出された記録がある。政教分離を定めた憲法に違反するのではないか。

区長の玉串奉奠の実施

質問 区長は26年9月7日に公用車で北沢八幡神社を訪問して例大祭に参加するとともに、神社の神殿に上がって玉串奉奠を行ったはずだ。この事実を認めるか。

津上 仁志議員

(公 明)



通学路の安全対策の強化

質問 通学路の安全対策は重要であり、特に土曜登校日における対策が急務だ。土曜登校日のスクールゾーン規制やゾーン30の設定などを警察と連携して早急に進めよ。

三軒茶屋駅のエレベーターの増設

質問 三軒茶屋駅南口へのエレベーターの早期整備を求める地域住民の声が高まっており、27年には鉄道事業者による埋設物調査が行われた。整備の進捗状況を示せ。

秋ごろの工事着手を目指す

答弁 秋ごろの工事着手を目指す。現在調整中と聞いている。

が増えれば、区財政に大きな影響が生じる。財源補填を国に求めよ。

三軒茶屋駅近くの喫煙設備の改善

質問 三軒茶屋駅近くの喫煙設備では、煙の拡散を防ぐために周囲を植栽で囲んでいるが、煙は漏れ出ている。置き型パーテーションを活用するなど、改善を図れ。

佐藤 弘人議員

(公 明)



移動支援事業の柔軟な運用

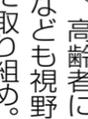
質問 区が行う障害者の移動支援事業では、海外赴任などで父母の一方がいない場合は支援対象とならない。区民の生活実態に合った柔軟な運用へと改善せよ。

高齢者の起業への支援

質問 高齢化の進展を見据え、高齢者の豊富な経験を社会に生かす仕組みを構築すべきだ。高齢者に特化した起業塾の創設なども視野に、高齢者の起業支援に取り組む。

和田 ひでとし議員

(自 民)



地区における防災対策の強化

質問 約90万の人口を擁する区では災害備蓄品の維持だけでも莫大な経費が必要となる。災害時の公助には限界があるため、自助の一層の啓発と共助の体制強化を図れ。

ふるさと納税の区財政への影響

質問 ふるさと納税に伴う住民税の控除分は区の減収となるため、区民の他自治体へのふるさと納税

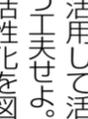
が広がる。区財政に大きな影響が生じる。財源補填を国に求めよ。

職員の多様な活動の活性化

質問 多様な区民需要に的確に対応するには、日々区民と接している職員からの政策提言が不可欠だ。職員提案制度を活用して活発に提案が出されるよう工夫せよ。

田中 みち子議員

(生 産)



子どもの貧困対策の強化

質問 子どもの貧困対策は喫緊の課題だ。まずは子どもの健康状態や成育環境なども含めた生活実態を把握するための調査を早急に実施し、効果的な対策につなげよ。

液体ミルクの備蓄への取り組み

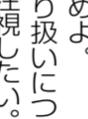
質問 断水時にも使用できる液体ミルクは災害時に非常に有用だが、国内での製造や販売が認められておらず、避難所への備蓄が難しい状況だ。国に改善を求めよ。

女性の視点を踏まえた災害対策

質問 熊本地震被災地では女性への配慮が不十分な避難所があった。避難所運営の際に女性の視点を十分盛り込めるよう、女性の防災士資格の取得を積極的に支援せよ。

そのべ せいや議員

(F 行 革)



人口推計に基づく保育待機児対策

質問 区の保育待機児数は28年度も全国1位であり大変深刻な状況だ。区の年少人口は当面の間増加するとの人口推計もある中、保育需要をどう予測して対応するのか。

若手職員の柔軟な発想の活用

質問 区は若手職員の柔軟な発想を生かすため、タブレット端末活用に係る検証の中で若手職員によ

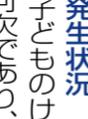
る検討チームを編成し、研究を行った。この取り組みの効果を示せ。

保育待機児問題に係る情報の発信

質問 保育待機児問題に対応するには、子育て世代以外の理解を得ることも重要だ。区報を活用して区が置かれている危機的状況をつかりと伝え、協力を求めよ。

山内 彰議員

(自 民)



震災時の庁舎内での被害防止策

質問 震災時に庁舎内での被害を最小限にとどめるための取り組みは重要だ。庁舎を総点検し、落下防止や避難路確保の観点から物品の整理を行うなど、工夫せよ。

東京五輪に向けた公共サイン整備

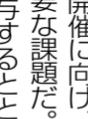
質問 2020年東京五輪の開催に向け、公共サインの整備は重要な課題だ。まちの盛り上がりや寄与とともに、誰にでもわかりやすいものとなるようデザインを工夫せよ。

千歳台交差点への横断歩道の設置

質問 千歳台交差点への横断歩道の整備を求める署名が区に提出された。区は地元住民の強い要望を十分踏まえ、整備実現に向けた都や警察との協議を一層進めよ。

中村 公太郎議員

(民 進 社)

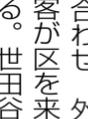


外環道整備における住民への配慮

質問 大蔵5丁目の外環道のジャンクション整備予定地では24時間365日の工事が数年間も続く予定だ。地域住民の切実な声を受けとめ、休日夜間の工事中止を国に求めよ。

江口 じゅん子議員

(共 産)



保育施設への運営費補助の充実

質問 低年齢児を対象とする保育室や小規模保育事業所の安定的運営への支援を充実すべきだ。運営費補助を増額し、保育の質の確保や保育士の処遇改善にもつなげよ。

大蔵第二運動場の休業期間の短縮

質問 大蔵第二運動場の多くの施設は、改修に伴い半年間休業予定だ。区民が周辺施設を利用し、再開後に利用者が減ることが懸念されるため、休業期間短縮に努めよ。

第3回定例会は9月中旬から開催する予定です

↑ページからの続き

議会日誌

閉会中に開催された委員会

- 5月20日(金) 議運
- 25日(水) 企画、区民、文教
- 26日(木) 福祉、都市
- 27日(金) 分権、災害、環境、交通
- 6月3日(金) 議運

会期中の主な会議日程

- 6月13日(月) 本会議 (代表質問)、議運
- 14日(火) 本会議 (代表質問、一般質問)
- 15日(水) 本会議 (一般質問、議案の付託、議案の議決)
- 16日(木) 企画、区民、文教
- 17日(金) 福祉、都市
- 20日(月) 分権、災害、環境、交通
- 22日(水) 本会議 (議案の議決、請願の付託など)、議運

委員会名称

- 企画＝企画総務常任委員会
- 区民＝区民生活常任委員会
- 福祉＝福祉保健常任委員会
- 都市＝都市整備常任委員会
- 文教＝文教常任委員会
- 議運＝議会運営委員会
- 分権＝地方分権・本庁舎整備対策等特別委員会
- 災害＝災害・防犯・オウム問題対策等特別委員会
- 環境＝環境・空き家等対策特別委員会
- 交通＝公共交通機関対策等特別委員会

●工事請負契約の締結 9件
○防災行政無線(固定系)デジタル化工事 (全員賛成)

工事名	相手方・契約金額
デジタル化	沖電気工業株式会社 一億八七〇五万六千円

工期1129年2月28日
○山野小改築工事 (全員賛成)

工事名	相手方・契約金額
改築	東光・立石・中秀 建設共同企業体 二億二七六四万円

電気設備	建設共同企業体
大雄・大新	三億三八〇四万円

空調調和設備	建設共同企業体
大立・コート	三億二八三三万円

給排水衛生設備	建設共同企業体
温調・大曽根	二億五二七二万円

工期1130年3月16日
○下北沢小新築工事 (全員賛成)

工事名	相手方・契約金額
新築	協栄・白井・高野 建設共同企業体 二億四六五二〇万円

電気設備	建設共同企業体
旭日・石野	三億一三二〇万円

空調調和設備	建設共同企業体
田口・杉山	二億七五四〇万円

給排水衛生設備	建設共同企業体
日立設・ススキ	二億三四二六万円

工期1130年3月9日
●人権擁護委員候補者の推薦 1件 (全員賛成)
高橋由光氏を候補者として法務大臣あてに推薦することを可とする。

●議員提出議案 1件
○元海兵隊員による女性死体遺棄事件に抗議し、政府に実効ある再発防止を求める意見書

賛成多数 賛成少数
賛成＝長進社、共産、F行革、生、減税
反対＝自、公、希望、無所属

請願

皆さんから出された請願・陳情の審議結果などをお知らせします。
●審議が終わったもの
◆取り下げを承認したもの 1件
○事業者提案型の保育所整備計画に関する陳情 (全員賛成)

新しく出されたもの
◆福祉保健常任委員会に付託 2件
○精神障害者への「心身障害者福祉手当」の支給に関する請願
○事業者提案型の保育所整備計画に関する陳情

委員の辞任
○議会運営委員会
大庭 正明 (F行革)



区議会を傍聴してみませんか

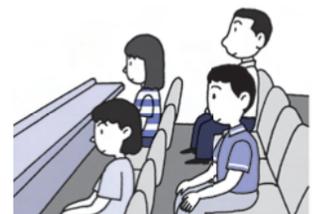
本会議や常任委員会、特別委員会は、どなたでも傍聴できます。ぜひお越しになり、直接、会議の様子をごらんください。傍聴席は、本会議では69席、委員会では6席(予算・決算特別委員会では12席)用意してあります。車いすでの傍聴もできます。本会議や委員会の開催日については、区議会ホームページでご確認いただくか、区議会事務局にお問い合わせください。なお、定例会の会期については、区のおしらせにも掲載しています。

◇傍聴する場合

区議会事務局の傍聴受付で住所と氏名を記入し、傍聴券の交付を受けてください。

◇傍聴のお問い合わせ先

区議会事務局庶務係
TEL (5432) 2772
FAX (5432) 3030



党派	議員数
自由民主党世田谷区協議団	16人
公明党世田谷区協議団	10人
世田谷民進党・社民党区協議団	6人
日本共産党世田谷区協議団	5人
無所属・世田谷行革110番	3人
せたがや希望の会	3人
生活ネットワーク世田谷協議団	2人
減税せたがや	1人
レインボー世田谷	1人
せたがやすやかプロジェクト	1人
世田谷無所属	1人
無所属	1人
合計	50人

会派等の構成と名称の変更

「無所属・世田谷行革110番・ブラス」は6月22日付で会派名を「無所属・世田谷行革110番」に変更し、同日付でそのべせいや議員が「世田谷民進党・社民党区協議団」に加わりました。



区内農園での「親子で夏野菜の収穫」の様子(用賀1丁目)

編集後記

○今定例会では、35名の議員が、災害対策の強化や保育待機児の早急な解消に向けた取り組みなど、区政のさまざまな課題について質問を行いました。

○区議会定例会は、2、6、9、11月の年4回開かれます。本会議や予算・決算特別委員会が開催される際には、その模様をホームページでライブ中継するほか、区役所第1・第3庁舎、総合支所、市民活動支援コーナー(キャロットタワー3階)のテレビでも生中継します。また、ホームページではお好きな時間に視聴いただける録画配信も行っています。ぜひごらんください。

○区議会だよりのテープ版とデイジー(CD-ROM)版を発行しています。視覚障害のある方などで希望される方には定期的にお送りしますので、ご希望の際は区議会事務局調査係までご連絡ください。また、区議会だよりの点字版も発行しています。区立図書館で貸し出していますのでぜひご利用ください。なお、区立図書館では過去1年以内に発行された区議会だよりのテープ版とデイジー(CD-ROM)版も貸し出していますので、合わせてご利用ください。

○お問い合わせやお気づきの点がありましたら、区議会事務局調査係までお寄せください。

TEL (5432) 2779
FAX (5432) 3030

本紙に掲載された質問、答弁などの詳しい内容については、会議録(9月上旬発行予定)をごらんください。なお、会議録は、区立図書館、区政情報センター、総合支所、出張所、まちづくりセンターなどに備えてあります。また、ホームページでもごらんいただけます。